

PTA委員会とボランティアとの連携

～やりたい人がやれる時に 無理なく負担なく～

2019年度ベルマーク活動体験発表



糸島市立前原小学校PTA

PTA会長 金ヶ江 司

学校運営協議会 溝江 美香

■前原小学校

昭和22年（1947年）

児童数 705名

学級数 27学級

P T A会員数 568世帯



■学校周辺環境

JR筑前前原駅に位置した交通の利便性による住宅地の多さ

北は糸島半島の青い海

南は雷山の緑

自然豊かな環境の中で子ども達がのびのびと育つ



■教育目標

まごころで学び、えがおでふれあい、ねばりづよくがんばる

■PTAスローガン

ひろげよう笑顔、深めよう絆



■前原小学校

テーマ 「体験とコミュニケーション」

1年生 保育園児とのふれあい

4年生 天然記念植物である、ハマボウについて学習し環境への取り組みを考える

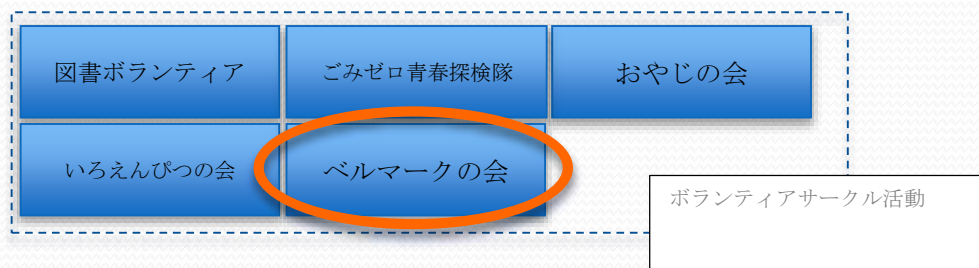
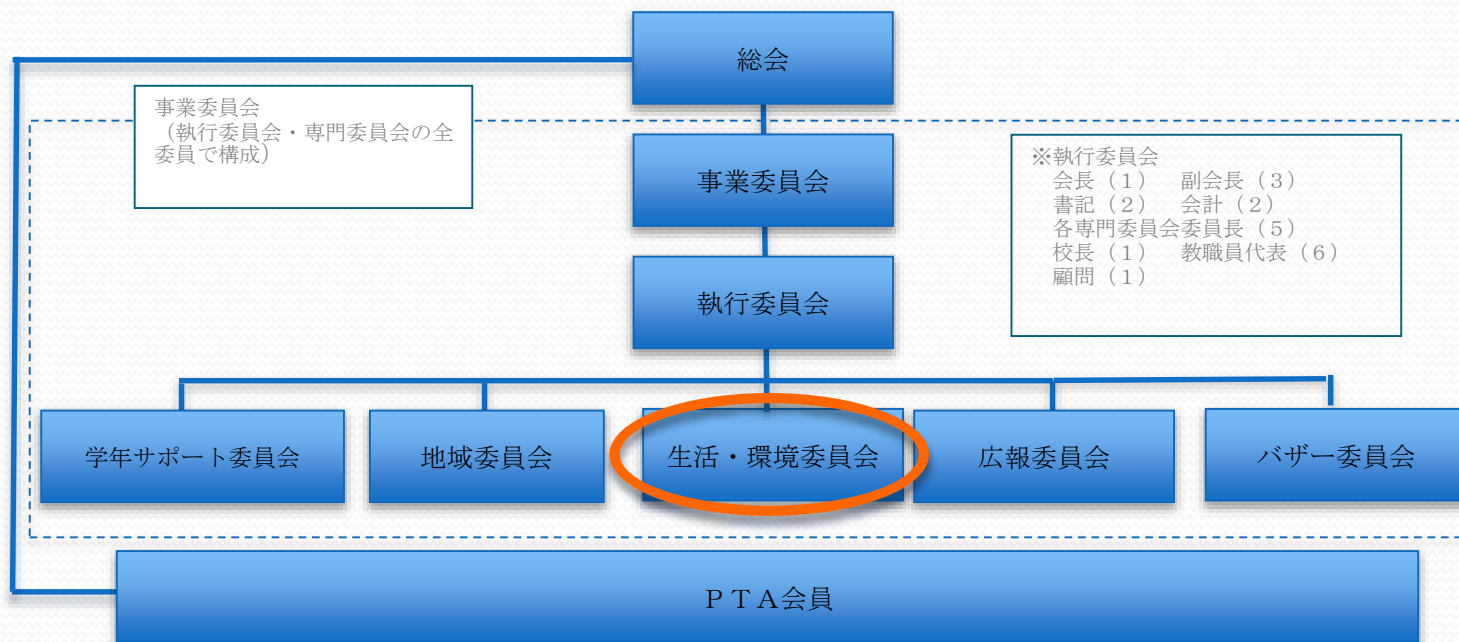
5年生 地域の事業所での職場体験、米作り

6年生 れんげ畑で1年生とふれあい

→「まえばる校区を大好きな子どもを育てる」



■PTA組織図



■ベルマーク活動について

★ベルマーク活動に参加した年：2000年

★ボランティアサークルとしてスタート、子ども達の教育備品支援を目的に活動開始。現在はPTA認定サークルとしてPTAと連携しながら活動している。

★毎月1回（第3火曜日午後の2時間）の活動

ボランティアメンバーだよ♪



■ベルマーク活動の変化①

平成28年度

★PTA生活・環境委員会とボランティアサークルである「ベルマークの会」とで連携し活動を強化。

→ベルマーク活動ボックス設置場所の増設 10箇所
(スーパー、公共施設、企業など)

→作業人員の増員 6名→12名

★収集点数での購入について目標を設定。

集まった点数を半分ずつに分け、短期・長期で交換目標を設定

→半分は短期分としてその年に備品購入
(まな板、エプロンなど)

→残り半分を長期積み立てテント等の大型備品購入を目指す



■ベルマーク活動の変化②

平成29年度

★白雲メール（企業協賛により運用、保護者、地域の方が登録）による毎月のベルマーク回収のリマインダー

★収集点数 118,216点
（うち62,149点を短期備品購入として使用）

★ベルマーク累計100万点を達成、財団より表彰される

ベルマーク募集のお知らせ

保護者・地域の皆様

毎月15日はベルマークの月曜の日です。

ご家庭に半製状作成などで使用済みの「純正」インクカートリッジはありますか？もしありましたら、ベルマーク及び、テトラパックと合わせてお子様に学校に持たせてくださいますようお願いいたします。

ベルマークは15日以外の日でも、タラスの回収ボックスや、公民館や図書館、人権センター、地域のお店に設置している回収ボックスに投函いただけます。

荻原小学校では、PTA地域サークル「ベルマークの会」を中心にベルマーク活動に取り組んでおり、集まった点数で教育用品を揃えています。また、この活動は、へき地校や特別支援学校、災害被災校、発達障害の子どもの支援にも役立っています。

荻原小学校PTA

毎月のリマインダーメール

累計100万点達成の盾



■ベルマーク活動の変化③

平成30年度

★収集点数 133,403点 これまでの積立分125,630点を
大型備品購入に使用、テント一張を小学校に寄贈

ベルマーク入りだよ♪



積立購入したテント



■作業の様子

①回収

月1回

★事業所等へ置かせて頂いている回収ボックス
(財団より頂いたもの)の中身をPTA委員が回収。

★小学校内では年度初めに全児童にベルマーク提出用封筒
およびベルマーク回収の案内を配布し、毎月15日をめどに
各家庭で集めたものを児童が提出。



子ども達のイラスト入り♪



ベルマーク回収BOX



ベルマーク回収封筒

テトラパック・牛乳パック回収BOX



カートリッジ回収BOX

★毎月15日前に「白雲メール」を配信



■作業の様子

②集計方法

月1回、5名ほど参加

- (1) 集まったベルマークをはさみで整形する。
企業、点数ごとに牛乳パック再利用のボックスへ仕分けする。

作業お道具箱



企業別仕分けBOX



ベルマーク切り取り



STEP.01

ベルマーク整形術後



STEP.02

ベルマーク仕分け作業



STEP.03



■作業の様子

②集計方法（つづき）

(2) 計算しやすいよう10枚単位に綴じ、企業ごと・点数ごとにジップロック袋に小分けする。

小分け用ジップロック



(3) 企業ごとに点数計算し、封筒に入れる。



■作業の様子

②集計方法（つづき）

（4）インクカートリッジ、牛乳パック、テトラパックは、専用箱
（対象企業様より取り寄せ）に入れる。



カートリッジ回収直後



STEP.01

カートリッジ仕分け中...



STEP.02

カートリッジ仕分け後



STEP.03



綺麗にできたね♪

■作業の様子

③発送

年1回、1学期末（7月）



発送前テトラパック



いってらっしゃい♪



■前原小学校ベルマーク活動の特徴

①ソフト面

★ボランティア（保護者OGが中心、一部保護者も参加）による組織としてスタート、約20年間継続的な活動を行っている。

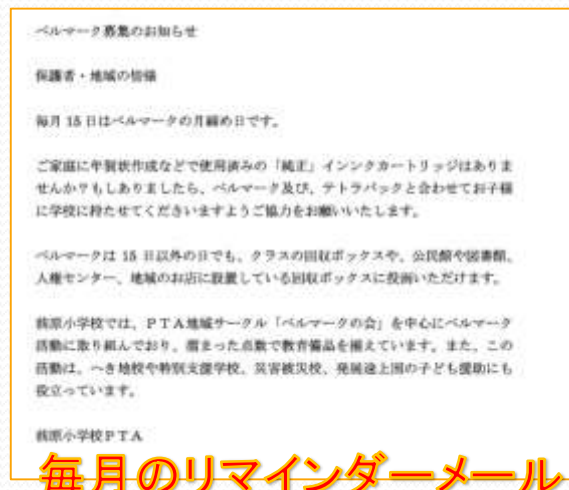
★PTA認定サークルとして支援し、作業場所を校内に提供。
中核のボランティアメンバーが継続的に活動する。
毎年交代するPTA委員を支援メンバーとし、その中から新たなボランティアメンバーを育成していく。

★ベルマークの会のモットーは「やれる人がやれるときにコツコツと♪」が 長く続けるコツ。
仕事の休みの日を活動日に充てたり、逆にシフトで休みを取れる方は活動日に合わせて希望休みを出したりと、ベルマーク活動を楽しみに参加しているメンバーが集まっている。
家庭での空き時間を活かして作業、家族も手伝ってくれる！

■前原小学校ベルマーク活動の特徴

②ハード面

- ★毎月白雲メールを配信し提出のリマインドを行う。
- ★夏休み期間にも配信、地域ボックスの利用を案内する。
- ★年末には「年賀状で使用したインクカートリッジ」等の文言も追加し、時節に応じた文面を工夫する。
- ★PTA総会資料にもベルマーク活動についてお知らせし、同時にボランティアの参加募集も行う。



■今後の目標

長期積み立て分で購入したいもの

大玉転がしの大玉、学校図書、一輪車

【子ども達に積極的に関わってもらえるように】

★子ども達（児童委員会を中心）にも仕分、集計作業に関わってもらうことでボランティアの精神を育てる。

★年度初めの児童委員会で、大人のボランティアと一緒に作業しながらベルマーク活動を知ってもらう。

★ベルマークを子ども達が自ら仕分けできるような仕分けボックス（小分け引き出しになっているもの）を設置する。



児童委員会(ボランティア委員会)での活動の様子

ご清聴ありがとうございました

